



2025 Tsuda University Archives Exhibition

津田塾大学津田梅子資料室 2025 年度企画展

写真で見る125年

2025.

10.12 [sun]

2026.

————→ 9.30 [wed]

(日時予約制)

同時開催

「津田梅子の小袖」特別展示

2025.10.12 [sun] — 24 [fri]

津田梅子資料室展示スペース

(津田塾大学小平キャンパス星野あい記念図書館2階)



津田塾大学津田梅子資料室 2025 年度企画展

写真で見る125年

2025年、津田塾大学は創立125周年を迎えました。

1900(明治33)年、日本初の女子高等教育機関である“女子英学塾”が誕生してから、2025(令和7)年までの125年間は、世界規模の戦争が勃発し、それだけでなく自然災害も頻発、そこからの復興…まさに激動の時代。日本は何度も揺れ動き、そして立ち直り、さらに成長を繰り返してきました。

津田の学舎もまた、震災や戦争の影響を受け、授業もままならない日々もありました。しかしそのような苦難のさなかであっても、明るく屈託のない笑顔で毎日を精一杯過ごしていた学生たちの姿が、数々の写真に残されています。厳しい時代であっても明るさを忘れない“津田塾生”たちは、やがて世界を支える人材となって羽ばたいていきました。

本展では“津田塾生の笑顔”125年の歴史を、貴重な写真資料を基に振り返ります。校舎、校地の移りかわり、かつて全校あげて楽しんだ行事など、懐かしい風景をお楽しみください。

そして創立者津田梅子が身に着けた“小袖”を、2025年度も期間限定で展示いたします。江戸の職人たちによる美しい作品をどうぞ、ご覧ください。

〈主な展示資料〉

写真資料：女子英学塾時代～小平移転後、令和の現在までの“懐かしい風景”を抜粋して展示



写真 表面：帰朝後、18歳頃(1883年)裏面：(左から)プリンマー大学留学当時(1898年)、18歳頃、女子英学塾開校当時(1901年)、40代後半写真 表面：帰朝後、18歳頃(1883年)裏面：(左から)プリンマー大学留学当時(1898年)、18歳頃、女子英学塾開校当時(1901年)、40代後半写真／表面：帰朝後、18歳頃(1883年)裏面：(左から)プリンマー大学留学当時

『津田梅子の小袖』 2025年度特別展示

創立120周年記念事業「津田梅子の小袖修復プロジェクト」(協力：女子美術大学染織文化資源研究所)が完了して2年。今年も、甦った小袖の期間限定展示を行います。江戸時代の職人による総紅花染め、御所解文様の美しい芸術的な逸品をぜひご覧ください。

津田塾大学 津田梅子資料室

〒187-8577 東京都小平市津田町2-1-1
星野あい記念図書館2階

E-mail : archives@tsuda.ac.jp

Tel.042-342-5219

◆開室時間 10:00～16:00

◆休室日 土・日曜日、祝日、ほか図書館休館日に準ずる
(国民の祝日、大学入試・夏期・年末・年始の休館期間)

◆交通 西武国分寺線「鷹の台」駅より徒歩 8分
JR武蔵野線「新小平」駅より徒歩18分

